健康投資	健康投資効果			健康経営で解決したい経営課題
	健康投資施策の取組状況に関する指標	社員等の意識変容・行動変容に関する指標	健康関連の最終的な目標指標	
		主体的な健康管理ができている		

こころ

ソーシャルキャピタルへのアプローチ

- 早期発見・職場環境改善
  ーこころのサポーターの養成ー
  ー管理職研修ー
  ー高ストレス予備群面談ー
- 重症化防止・復職支援の強化
  ー社内カウンセラーとの連携ー
  ーリスク高職場社員の見守りー
- 面談件数・参加率
  ・サポーター認定取得率
- 心理的安全性が高い職場だと感じている人の割合の上昇

セルフケアへのアプローチ

- 健康情報の見える化
  ーGENKI Webの活用ー
- 健康志向カルチャーの醸成
  ー健康の日の制定とイベントの実施ー
- 参加率・利用率
- 行動変容ステージ
  実行期・維持期者率の増加

食事

- スマート和食の普及
  ー社員食堂での提供ー
- 食習慣の見直し啓発
  ー内臓脂肪測定会の実施ー
- スマート和食の認知率・喫食率
- 測定会参加率
- 食習慣改善における実行期・維持期者率の増加
- 高スマート和食度者率の増加

運動

- 歩行・活動量の記録促進
  ーホコタッチ配布・Renobody連携ー
- 運動習慣・活動量UPの促進
  ー歩行測定会、ウォーキングイベントの実施ー
- 測定会・イベント参加率
- 歩数・活動量の記録率
- 運動習慣改善における実行期・維持期者率の増加
- 運動習慣あり者率の増加
  適切な活動量者率の増加

休息（睡眠）

- 適切な労働時間と適切な休息取得の啓発
  ー有給休暇促進日の設定ー
  ー就業管理システムの活用ー
- 睡眠改善啓発
  ー睡眠改善イベントの実施ー
  ー休息習慣促進イベントの実施ー
- 有給取得率
- イベント参加率
- 睡眠・休息習慣改善における実行期・維持期者率の増加
- 適切な労働時間と休息取得者率の低下
- 睡眠で休養がとれている者率の上昇
  日中の眠気あり者率の低下

からだ

健診と治療へのアプローチ

- 早期発見
  ーがん健診の組込みー
- 社内対応の標準化
  ーガイドライン策定ー
- 専門職とのつながり
  ー相談窓口の開設ー
- 健診前フォローの強化
  ーメタボ該当者・予備群への生活習慣見直しイベントの実施ー
- 健診後フォローの徹底
  ー二次検査受診の勧奨ー
  ー特定保健指導の見直しー
- イベント参加率
- がん検診受診率
- 二次検査受診率
  特定保健指導実施率
- 適切な治療を受けている者率の上昇
- 治療と仕事の両立ができている者率の上昇

セルフケアへのアプローチ　食事/運動/休息（睡眠）：「こころ」のセルフケアへのアプローチと連携しながら実施していく

健康関連以外の投資

- 仕事の適性化/成長機会の提供/経営層との信頼関係の構築/適切な人事評価等の職場環境改善
- 職場環境満足度の上昇

- 高ストレス者率低下
- 健診有所見率低下
  身体愁訴有症状者率低下

- メンタル離職率低下
- アブセンティーイズムの低減
- プレゼンティーイズムの低減

- 生活満足度上昇
- 仕事満足度上昇
- ワークエンゲイジメンの向上

- **社員活力の最大化**
  GENKI率up
- **医療費の適正化**